

令和5年度 第2学年 保健体育科 年間指導計画（保健分野）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4	喫煙の害と健康	1	喫煙は、ニコチン、タール、一酸化炭素などたばこの有害物質により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	喫煙は、ニコチン、タール、一酸化炭素などたばこの有害物質により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				思・判・表 (1)イ	喫煙と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ワークシート	
5	飲酒の害と健康	1	飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (1)イ	飲酒と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ワークシート	
6	薬物乱用の害と健康	1	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				主体的に学習に取り組む態度	薬物乱用と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ノート	
7	薬物乱用の社会的影響	1	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、精神に障害を起こすため、正常な社会生活を送ることが困難になったり、社会に深刻な影響を与えたたりすることがあることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、精神に障害を起こすため、正常な社会生活を送ることが困難になったり、社会に深刻な影響を与えたたりすることがあることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に关心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ワークシート	
8	喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処★	1	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (1)イ	喫煙、飲酒、薬物の乱用と健康について、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
9	生活習慣病の起り方	1	生活習慣病は、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(ウ)	生活習慣病は、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に关心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	

10	生活習慣病の予防	1	生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(ウ)	生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (1) イ	生活習慣病に関する事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ノート	
11	がんの予防	1	がんの発生の仕方や要因と、自分でできるがんの予防には適切な生活習慣を身につけることが有効であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(ウ)	がんの発生の仕方や要因と、自分でできるがんの予防には適切な生活習慣を身につけることが有効であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	
12	傷害の発生要因	1	傷害の発生要因には、人的要因と環境要因があり、傷害はそれらが相互に関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (3) ア(ア)	傷害の発生要因には、人的要因と環境要因があり、傷害はそれらが相互に関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
12	交通事故の発生要因	1	交通事故による傷害は、人的要因、環境要因及び車両要因が関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (3) ア(イ)	交通事故による傷害は、人的要因、環境要因及び車両要因が関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				思・判・表 (3) イ	傷害の防止に関する事象や情報などを分析・整理し、事故の発生要因や事故防止の原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	
1	交通事故の危険予測と回避	1	交通事故による傷害を防ぐには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などをを行い、危険を回避することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (3) ア(イ)	交通事故による傷害を防ぐには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などをを行い、危険を回避することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				思・判・表 (3) イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
傷害の防止	犯罪被害の防止	1	犯罪被害には、人的要因と環境要因が関わっており、それを防止するためには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などをを行い、危険を回避することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (3) ア(イ)	犯罪被害には、人的要因と環境要因が関わっており、それを防止するためには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などをを行い、危険を回避することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (3) イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ノート	
1	自然災害による危険	1	地震などの自然災害による傷害は、発生直後に起こる一次災害、続いて起こる二次災害の防止が必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (3) ア(ウ)	地震などの自然災害による傷害は、発生直後に起こる一次災害、続いて起こる二次災害の防止が必要であることについて、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	

2	自然災害による傷害の防止	1	地震などの自然災害による傷害を防止するためには、災害に備えた安全対策や災害時の安全な行動が必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (3) ア(ウ) 思・判・表 (3) イ	地震などの自然災害による傷害を防止するためには、災害に備えた安全対策や災害時の安全な行動が必要であることを、言ったり書いたりしている。 危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	テスト ノート 発言 ノート	表現力
	応急手当の意義と方法	1	傷害による出血や骨折などの際には、迅速かつ適切な手当が傷害の悪化を防止できることなどについて理解し、包帯法や止血法ができるようにする	知・技 (3) ア(エ) 主体的に学習に取り組む態度	傷害による出血や骨折などの際には、迅速かつ適切な手当が傷害の悪化を防止できることなどについて理解したことを言ったり書いたりし、包帯法や止血法を身につけている 自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	テスト ノート 発言 ノート	
	心肺蘇生法◎	1	心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当として心肺蘇生法があることとその方法について理解し、胸骨圧迫、AED使用などの心肺蘇生法ができるようにする。	知・技 (3) ア(エ) 主体的に学習に取り組む態度	心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当として心肺蘇生法があることとその方法について理解したことを言ったり書いたりし、胸骨圧迫、AED使用などの心肺蘇生法を身につけている。 自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	テスト ノート 発言 ノート	協働性

令和4年度 第2学年 保健体育科 年間指導計画（保健分野）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4	喫煙の害と健康	1	喫煙は、ニコチン、タール、一酸化炭素などたばこの有害物質により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(エ)	喫煙は、ニコチン、タール、一酸化炭素などたばこの有害物質により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				思・判・表 (1) イ	喫煙と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ワークシート	
5	飲酒の害と健康	1	飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(エ)	飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (1) イ	飲酒と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ワークシート	
6	薬物乱用の害と健康	1	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(エ)	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				主体的に学習に取り組む態度	薬物乱用と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ノート	
7	薬物乱用の社会的影響	1	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、精神に障害を起こすため、正常な社会生活を送ることが困難になったり、社会に深刻な影響を与えたたりすることがあることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(エ)	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、精神に障害を起こすため、正常な社会生活を送ることが困難になったり、社会に深刻な影響を与えたたりすることがあることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に关心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ワークシート	
8	喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処	1	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(エ)	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (1) イ	喫煙、飲酒、薬物の乱用と健康について、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
9	生活習慣病の起り方	1	生活習慣病は、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(ウ)	生活習慣病は、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に关心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	

10	生活習慣病の予防	1	生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(ウ)	生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (1) イ	生活習慣病に関する事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ノート	
11	がんの予防	1	がんの発生の仕方や要因と、自分でできるがんの予防には適切な生活習慣を身につけることが有効であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(ウ)	がんの発生の仕方や要因と、自分でできるがんの予防には適切な生活習慣を身につけることが有効であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	
12	傷害の発生要因	1	傷害の発生要因には、人的要因と環境要因があり、傷害はそれらが相互に関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (3) ア(ア)	傷害の発生要因には、人的要因と環境要因があり、傷害はそれらが相互に関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
12	交通事故の発生要因	1	交通事故による傷害は、人的要因、環境要因及び車両要因が関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (3) ア(イ)	交通事故による傷害は、人的要因、環境要因及び車両要因が関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				思・判・表 (3) イ	傷害の防止に関する事象や情報などを分析・整理し、事故の発生要因や事故防止の原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	
1	交通事故の危険予測と回避	1	交通事故による傷害を防ぐには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などをを行い、危険を回避することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (3) ア(イ)	交通事故による傷害を防ぐには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などをを行い、危険を回避することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				思・判・表 (3) イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
傷害の防止	犯罪被害の防止	1	犯罪被害には、人的要因と環境要因が関わっており、それを防止するためには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などをを行い、危険を回避することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (3) ア(イ)	犯罪被害には、人的要因と環境要因が関わっており、それを防止するためには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などをを行い、危険を回避することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (3) イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ノート	
1	自然災害による危険◎	1	地震などの自然災害による傷害は、発生直後に起こる一次災害、続いて起こる二次災害の防止が必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (3) ア(ウ)	地震などの自然災害による傷害は、発生直後に起こる一次災害、続いて起こる二次災害の防止が必要であることについて、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	

2	自然災害による傷害の防止	1	地震などの自然災害による傷害を防止するためには、災害に備えた安全対策や災害時の安全な行動が必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (3) ア(ウ) 思・判・表 (3) イ	地震などの自然災害による傷害を防止するためには、災害に備えた安全対策や災害時の安全な行動が必要であることを、言ったり書いたりしている。 危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	テスト ノート 発言 ノート	表現力
	応急手当の意義と方法	1	傷害による出血や骨折などの際には、迅速かつ適切な手当が傷害の悪化を防止できることなどについて理解し、包帯法や止血法ができるようにする	知・技 (3) ア(エ) 主体的に学習に取り組む態度	傷害による出血や骨折などの際には、迅速かつ適切な手当が傷害の悪化を防止できることなどについて理解したことを言ったり書いたりし、包帯法や止血法を身につけている 自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	テスト ノート 発言 ノート	
	心肺蘇生法★	1	心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当として心肺蘇生法があることとその方法について理解し、胸骨圧迫、AED使用などの心肺蘇生法ができるようにする。	知・技 (3) ア(エ) 主体的に学習に取り組む態度	心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当として心肺蘇生法があることとその方法について理解したことを言ったり書いたりし、胸骨圧迫、AED使用などの心肺蘇生法を身につけている。 自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	テスト ノート 発言 ノート	協働性

令和4年度 第2学年 保健体育科 年間指導計画（保健分野）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
6        傷 害 の 防 止	傷害の発生要因	1	傷害の発生要因には、人的要因と環境要因があり、傷害はそれらが相互に関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (3)ア(ア)	傷害の発生要因には、人的要因と環境要因があり、傷害はそれらが相互に関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に关心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
	交通事故の発生要因	1	交通事故による傷害は、人的要因、環境要因及び車両要因が関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (3)ア(イ)	交通事故による傷害は、人的要因、環境要因及び車両要因が関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				思・判・表 (3)イ	傷害の防止に関わる事象や情報などを分析・整理し、事故の発生要因や事故防止の原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	
	交通事故の危険予測と回避	1	交通事故による傷害を防ぐには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などを行い、危険を回避することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (3)ア(イ)	交通事故による傷害を防ぐには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などを行い、危険を回避することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				思・判・表 (3)イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
	犯罪被害の防止	1	犯罪被害には、人的要因と環境要因が関わっており、それを防止するためには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などを行い、危険を回避することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (3)ア(イ)	犯罪被害には、人的要因と環境要因が関わっており、それを防止するためには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などを行い、危険を回避することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性
				思・判・表 (3)イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ノート	
10	自然災害による危険	1	地震などの自然災害による傷害は、発生直後に起こる一次災害、続いて起こる二次災害の防止が必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (3)ア(ウ)	地震などの自然災害による傷害は、発生直後に起こる一次災害、続いて起こる二次災害の防止が必要であることについて、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に关心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
	自然災害による傷害の防止	1	地震などの自然災害による傷害を防止するためには、災害に備えた安全対策や災害時の安全な行動が必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (3)ア(ウ)	地震などの自然災害による傷害を防止するためには、災害に備えた安全対策や災害時の安全な行動が必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力
				思・判・表 (3)イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ノート	

12	応急手当の意義と方法	1	傷害による出血や骨折などの際には、迅速かつ適切な手当が傷害の悪化を防止できることなどについて理解し、包帯法や止血法ができるようにする	知・技 (3)ア(エ) 主体的に学習に取り組む態度	傷害による出血や骨折などの際には、迅速かつ適切な手当が傷害の悪化を防止できることなどについて理解したことを言ったり書いたりし、包帯法や止血法を身につけている 自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	テストノート 発言ノート	主体性 協働性
			心肺蘇生法	知・技 (3)ア(エ) 主体的に学習に取り組む態度	心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当として心肺蘇生法があることとその方法について理解し、胸骨圧迫、AED使用などの心肺蘇生法ができるようにする。 自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	テストノート 発言ノート	
12	生活習慣病の起り方	1	生活習慣病は、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(ウ) 主体的に学習に取り組む態度	生活習慣病は、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こることを、言ったり書いたりしている。 学習内容に关心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	テストノート 発言ノート	表現力
			生活習慣病の予防	知・技 (1)ア(ウ) 思・判・表 (1)イ	生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることについて、理解を深めることができる。 生活習慣病に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	テストノート 発言ノート	
12	がんの予防	1	がんの発生の仕方や要因と、自分でできるがんの予防には適切な生活習慣を身につけることが有効であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(ウ) 主体的に学習に取り組む態度	がんの発生の仕方や要因と、自分でできるがんの予防には適切な生活習慣を身につけることが有効であることを、言ったり書いたりしている。 自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	テストノート 発言ノート	主体性 協働性
			健康な生活と疾病の予防	知・技 (1)ア(エ) 思・判・表 (1)イ	喫煙は、ニコチン、タール、一酸化炭素などたばこの有害物質により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。 喫煙と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	テストノート 発言ワークシート	
2	飲酒の害と健康②	1	飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ) 思・判・表 (1)イ	飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。 飲酒と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	テストノート 発言ワークシート	主体性

		薬物乱用の害と健康	1	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(エ)	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響（害）を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	協働性	
					主体的に学習に取り組む態度	薬物乱用と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ノート		
		薬物乱用の社会的影響		覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、精神に障害を起こすため、正常な社会生活を送ることが困難になったり、社会に深刻な影響を与えたりすることがあることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(エ)	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、精神に障害を起こすため、正常な社会生活を送ることが困難になったり、社会に深刻な影響を与えたりすることがあることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	表現力	
					主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報を収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ワークシート		
		喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処	1	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1) ア(エ)	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	主体性	
					思・判・表 (1) イ	喫煙、飲酒、薬物の乱用と健康について、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート		